

地域ゆかりの文化財を全国の美術館・博物館へお貸し出し！
令和6(2024)年度 国立博物館収蔵品貸与促進事業
実施対象館募集開始

(申請受付期間:令和5(2023)年4月3日(月)から6月30日(金)[17時必着])

国立文化財機構 文化財活用センター〈ぶんかつ〉は、令和6(2024)年度「国立博物館収蔵品貸与促進事業」実施対象館を募集します。

本事業では、東京国立博物館・京都国立博物館・奈良国立博物館・九州国立博物館(いずれも国立文化財機構)が全国の美術館・博物館に対し、地域ゆかりの収蔵品を貸し出し、〈ぶんかつ〉が作品輸送費等を支出します。(※令和6(2024)年4月下旬から令和7(2025)年3月末までに開催される展覧会が対象です。)

令和6(2024)年度
国立博物館収蔵品 貸与促進事業実施対象館 募集

～国立博物館の文化財であなたの地域の魅力を発信！～



この事業では国立博物館が全国の美術館・博物館に対し、地域ゆかりの収蔵品を貸し出し、文化財活用センターが輸送費等を支出します。

【問合せ先】文化財活用センター 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 電話: 03-5834-2856
E-mail: taiyo-cpcp@nich.go.jp URL: https://cpcp.nich.go.jp/

文化財活用センター 東京国立博物館 京都国立博物館 奈良国立博物館 九州国立博物館

申請受付期間
令和5(2023)年4月3日(月)～6月30日(金)[17時必着]
申請要項書類は文化財活用センターのウェブページからダウンロードできます <https://cpcp.nich.go.jp/>



国立博物館収蔵品貸与促進事業について

国内各地の美術館・博物館に対し、文化財活用センターが作品輸送費用等を支出し、東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館の4つの国立博物館が収蔵品を貸し出します。

この事業は、各地域ゆかりの文化財を展示に活用し、日本とアジアの歴史・伝統文化の発信ならびに地方創生・観光振興、次世代への文化財の継承に寄与する目的で、平成29(2017)年度より開始いたしました。

申請資格は、公開承認施設及び登録博物館、博物館相当施設です。

令和6(2024)年度は、①大規模貸与、②小規模貸与の2つのカテゴリーで申請を受け付けます。

全国の美術館・博物館からのご応募をお待ちしております。

事業事例



令和4(2022)年度事業では、奈良国立古代山笠歴史博物館に、「短輪 両手を挙げる女子」を含む9件を貸し出しました。

事業内容

▶以下のいずれかのカテゴリーへの申請が可能です。(※ただし、同年度に同一館が複数の申請を行うことはできません)

①【大規模貸与】	1 申請につき 21～50 件の収蔵品を貸与	各年度 1～2 か所を予定予定
②【小規模貸与】	1 申請につき 20 件以内の収蔵品を貸与	各年度 4～5 か所を予定予定

▶申請にあたっては、以下のいずれかの方法で借用希望作品リストを作成してください。

※国立博物館の収蔵品検索にあたっては、ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>) 等をご参照ください。

- 国立博物館の収蔵品の中から申請館が自ら設定したテーマに沿って作品を自由に選択してリストを作成。
- 貸与可能作品リスト(以下の a.【日本考古】及び b.【黒田】)を活用し、必要に応じてその他の国立博物館の収蔵品を加えてリストを作成。

a.【日本考古】
東京国立博物館所蔵の日本考古資料を中心に貸与
[申請要項]別紙1～①参照

貸与可能作品例



みみずく土偶
東京国立博物館蔵
縄文時代後期 約1800年～2000年
埼玉県鴻巣市岡部出土

突輪型土製刺繍
東京国立博物館蔵
縄文時代後期 約1800年～2000年
東京都山根町(和歌山県)出土

b.【黒田】
東京国立博物館所蔵の黒田清輝作品を中心に貸与
[申請要項]別紙1～②参照

貸与可能作品例

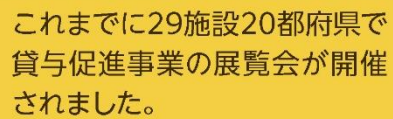


黒田清輝 夏目漱石
東京国立博物館蔵
明治35年(1907)

黒田清輝 夏目漱石
東京国立博物館蔵
明治35年(1907)

本事業によって、立地条件等により、これまで国立博物館の収蔵品に親しむ機会が限られていた地域に対し、文化財が広く公開されること、日本とアジアの歴史・伝統文化の発信、地域文化の創生、次世代への文化財の継承、観光振興につながることをめざします。

2017 年度からこれまでに、29 施設 20 都府県で「国立博物館収蔵品貸与促進事業」の展覧会が開催されました。



https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_db/index.php?controller=list&t=db_taiyo

事業内容

▶主な展覧会開催費用について

本事業では、次の費用を〈ぶんかつ〉が支出します。

- ①国立博物館貸与品の梱包・開梱および展示・撤収作業にかかる費用
- ②国立博物館から貸与先へおよび貸与先から国立博物館への本事業の貸与品の輸送にかかる費用
- ③国立博物館貸与品の保険にかかる費用

※詳細につきましては必ず申請要項をご確認ください。

▶以下のいずれかのカテゴリーへの申請が可能です。

①【大規模貸与】

1 申請につき **21～50** 件の国立博物館収蔵品を貸与／各年度 **1～2** か所を選定予定

②【小規模貸与】

1 申請につき **20** 件以内の国立博物館収蔵品を貸与／各年度 **4～5** か所を選定予定

▶申請にあたっては、以下のいずれかの方法で借用希望作品リストを作成してください。

※国立博物館の収蔵品検索にあたっては、ColBase(コルベース／国立文化財機構所蔵品統合検索システム

<https://colbase.nich.go.jp/>)等をご参照ください。

方法 1

国立博物館の収蔵品の中から申請館が自ら設定したテーマに沿って作品を自由に選択してリストを作成。

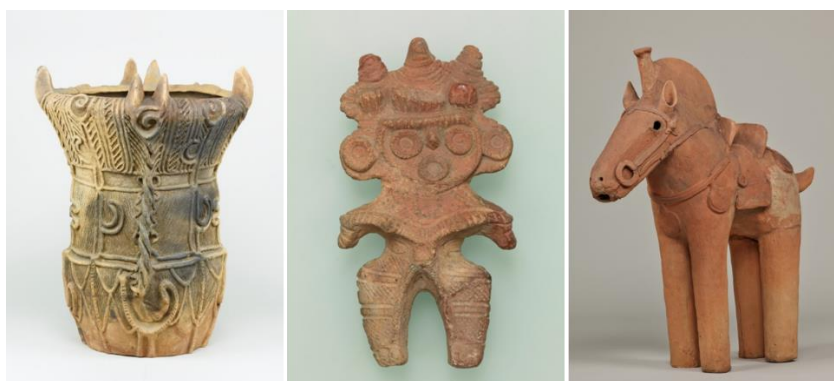
方法 2

貸与可能作品が掲載されたリスト(a.【日本考古】および b.【黒田】)を活用し、必要に応じてその他の国立博物館の収蔵品を加えてリストを作成。

a.【日本考古】

東京国立博物館所蔵の各時代や地域を代表する日本考古資料の優品 30 件。(『申請要項』別紙 1-①参照)

貸与可能作品例



左:深鉢形土器(縄文時代[中期]・前 3000～前 2000 年、長野県伊那市宮ノ前出土)、中央:みみずく土偶(縄文時代[晩期]・前 1000～前 400 年、埼玉県鴻巣市滝馬室出土)、右:埴輪 馬(古墳時代・6 世紀、群馬県伊勢崎市下触町出土)※いずれも東京国立博物館所蔵

b.【黒田】

東京国立博物館所蔵の黒田清輝の代表作 12 件。(『申請要項』別紙 1-②参照)

貸与可能作品例



左:読書(明治 24 年[1891])、中央:重要文化財 舞妓(明治 26 年[1893])、右:重要文化財 湖畔(明治 30 年[1897])※いずれも黒田清輝筆、東京国立博物館所蔵

本事業の対象となる美術館・博物館

文化庁長官の承認を受けた公開承認施設および博物館法で定められた登録博物館、博物館相当施設であれば、公私立を問わずにご応募いただけます。

貸与条件や事業内容の詳細ならびに申請方法につきましては、〈ぶんかつ〉ウェブサイト掲載の「2024(令和 6)年度 国立博物館収蔵品貸与促進事業実施対象館申請要項」を必ずご確認ください。

〈ぶんかつ〉ウェブサイト 2024 年度 国立博物館収蔵品貸与促進事業 申請要項

https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_free_page/index.php?id=86

全国の美術館・博物館からのご応募をお待ちしております。

■文化財活用センター <https://cpcp.nich.go.jp/>

2018 年に設置された、文化財活用のためのナショナルセンターです。「文化財を 1000 年先、2000 年先の未来に伝えるために、すべての人びとが、考え、参加する社会をつくる」というビジョンを掲げ、「ひとりでも多くの人が文化財に親しむ機会をつくる」ことをミッションとして、さまざまな活動をしています。



ぶんかつウェブサイト
<https://cpcp.nich.go.jp/>

Twitter @cpcp_nich ぶんかつ
https://twitter.com/cpcp_nich

Instagram @cpcp_nich ぶんかつ
https://www.instagram.com/cpcp_nich/

◇本件についてのお問い合わせ◇

国立文化財機構 文化財活用センター 貸与促進担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9

E-mail: taiyo-cpcp@nich.go.jp

TEL:03-5834-2856(直通) FAX:03-5834-2857